慣用句(初級)プリント9

月　日　名前 _____

問1　友人のために（　）を折ってくれた。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 腰　2. 骨　3. 腕　4. 足

問2　自分の失敗は（　）に上げて、友達を注意するのはよくない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 棚　2. 箱　3. 机　4. 戸

問3　毎日ボランティアをする姿に（　）が下がる。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 肩　2. 腰　3. 首　4. 頭

問4　「肩の荷が下りる」の意味はどれですか？

1. 仕事が忙しくて大変な思いをする　2. 自分の失敗を他人のせいにする　3. 責任や負担から解放されてほっとする　4. 重い荷物を下ろして休憩する

問5　トラブルが起きる前に（　）を打っておく。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 手　2. 足　3. 目　4. 耳

問6　初めて会った人に（　）を許してはいけない。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 耳　2. 気　3. 口　4. 目

問7　明日のテストのことを考えると（　）が重い。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 爪　2. 気　3. 歯　4. 耳

問8　「口を挟む」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 会議中に上司の話へ口を挟むのは失礼だ。　2. ドアに口を挟んでけがをした。　3. 本と本のあいだに口を挟んだ。　4. パンにハムを口を挟んで食べた。

問9　難しい宿題に（　）を抱える。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 胸　2. 膝　3. 頭　4. 腕

問10　「耳にタコができる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 耳にタコができるくらい、よく聞こえる耳だ。　2. 大きな声で耳にタコができるほど叫んだ。　3. 耳にタコができるので、もっと大きな声で話して。　4. 母に何度も片付けろと言われ、耳にタコができる。

問11　「手を抜く」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 掃除を適当に済ませて手を抜く。　2. 力を入れるために手を抜く。　3. 手袋を外すために手を抜く。　4. ポケットから手を抜いて歩く。

問12　「舌が回る」の意味はどれですか？

1. うそをついてごまかす　2. あまりのすごさに感心する　3. 相手をだましてひどい目にあわせる　4. 次から次へとよくしゃべる

問13　「さじを投げる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. さじを投げて、スープをかきまぜた。　2. 何度練習しても失敗するので、コーチはさじを投げた。　3. 料理を作るために、台所でさじを投げた。　4. さじを投げて、遠くへ飛ばす遊びをした。

問14　「頭角を現す」の意味はどれですか？

1. 頭の角が外から見える　2. 頭を高くして歩く　3. 才能や実力が認められ始める　4. 怒って頭を突き出す

問15　このくらいの計算なら（　）前だ。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 昼飯　2. 夜食　3. 夕飯　4. 朝飯

問16　高いところから下を見たら、（　）がすくんで動けなくなった。（　）に入る言葉はどれですか？

1. 目　2. 足　3. 鼻　4. 手

問17　「気が合う」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

1. 新しい友達とは趣味が似ていて気が合う。　2. 気が合うように、深呼吸をして落ち着く。　3. 空気が合うので、窓を開けて換気をする。　4. 二人は気が合うので、いつもけんかばかりしている。

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「慣用句」のプリント一覧がひらきます

慣用句(初級)プリント9　答え合わせ・解説

問1　答え 2　骨
「骨を折る」の「骨」の部分が入ります。 意味は「相手のために一生けん命努力する」です。

問2　答え 1　棚
「棚に上げる」の「棚」の部分が入ります。 意味は「自分の欠点や失敗を問題にせず、知らん顔をする」です。

問3　答え 4　頭
「頭が下がる」の「頭」の部分が入ります。 意味は「相手の行いに感心して尊敬する」です。

問4　答え 3　責任や負担から解放されてほっとする
「肩の荷が下りる」は「責任や負担から解放されてほっとする」という意味です。

問5　答え 1　手
「手を打つ」の「手」の部分が入ります。 意味は「問題に対して、解決するための対策を立てる」です。

問6　答え 2　気
「気を許す」の「気」が入ります。意味は「うっかり油断して、相手への警戒をなくしてしまう」ことです。

問7　答え 2　気
「気が重い」の「気」が入ります。意味は「これからすることを考えると、ゆううつで気が進まない」です。「腰が重い（なかなか行動を起こさない）」や「口が重い（あまりしゃべらない）」とは意味が異なります。

問8　答え 1　会議中に上司の話へ口を挟むのは失礼だ。
「口を挟む」は「人の会話の途中に割り込んで意見を言う」という意味の慣用句です。体の一部である「口」を物理的に何かにはさむことではありません。

問9　答え 3　頭
「頭を抱える」の「頭」の部分が入ります。 意味は「どうすればよいか分からず困る」です。

問10　答え 4　母に何度も片付けろと言われ、耳にタコができる。
「耳にタコができる」の正しい使い方は「母に何度も片付けろと言われ、耳にタコができる。」です。 意味は「同じことを何度も聞かされてうんざりする」です。

問11　答え 1　掃除を適当に済ませて手を抜く。
「手を抜く」の正しい使い方は「掃除を適当に済ませて手を抜く。」です。 意味は「やるべきことを省略していい加減にする」です。

問12　答え 4　次から次へとよくしゃべる
「舌が回る」は「次から次へとよくしゃべる」という意味です。

問13　答え 2　何度練習しても失敗するので、コーチはさじを投げた。
「さじを投げる」の正しい使い方は「何度練習しても失敗するので、コーチはさじを投げた。」です。 意味は「見込みがないとあきらめて、対処をやめる」です。

問14　答え 3　才能や実力が認められ始める
「頭角を現す」は「才能や実力が認められ始める」という意味です。

問15　答え 4　朝飯
「朝飯前」の「朝飯」の部分が入ります。 意味は「非常に簡単にできること」です。

問16　答え 2　足
「足がすくむ」の「足」の部分が入ります。 意味は「こわさやきんちょうで、足が動かなくなる」です。

問17　答え 1　新しい友達とは趣味が似ていて気が合う。
「気が合う」の正しい使い方は「新しい友達とは趣味が似ていて気が合う。」です。 意味は「考え方や好みが同じで、仲良くできそうだと感じる」です。